

令和6年度「キク産地づくりセミナー 基礎研修」の募集について

1 目 的

奈良県は全国有数のキク産地で、なかでも葛城市では、大正末期から昭和初期頃にキク生産が始まり、生産量が日本一の二輪ギクをはじめ、多様なキクが生産されています。しかし、生産者の高齢化や担い手不足が進み、生産量が年々減少しています。

そこで、葛城のキク産地振興にあたり新たな担い手を育成するため、比較的栽培しやすい小ギク生産に新規に取り組みたい方を募集し「キク産地づくりセミナー」を開催します。応募者には、お盆向け（7月下旬～8月上旬）の小ギク生産・出荷に必要な栽培技術に関する研修を受講していただきます。

2 募集内容

【基礎研修】

- ① スタートアップセミナー（キクづくりに必要な栽培技術等の講義（座学））
- ② 体験研修（研修ほ場での栽培実習、産地見学など）

3 概 要

場 所：JAならけん新庄支店 2F 会議室及び周辺ほ場
住 所：〒639-2141 葛城市弁之庄 34-1
T E L：0745-69-2255

時 間：各回 13時30分～16時30分までの3時間程度を予定
（座学：1～1.5時間、実習：1～1.5時間）

雨天決行：雨具、長靴等は各自で持参してください。

日 程：表1のとおり

表1 令和6年度の基礎研修の日程

	日程	①スタートアップセミナー	②体験研修
第1回	令和6年 5月25日(土)	キク栽培の導入にあたって キクの生理生態と栽培の実際(圃場準備、育苗管理)、市の概要説明	定植作業
第2回	6月8日(土)	キクの栽培の実際 (定植後の管理、開花調節、病害虫対策)	摘心、電照設備等の圃場見学
第3回	8月24日(土)	キクの栽培の実際 (切り花の収穫、調製・荷造り、出荷)	収穫、出荷調整作業
第4回	11月2日(土)	キクの栽培の実際 (収穫後の管理、親株の管理)	ネット外し、片付け
第5回	令和7年 2月頃	JAならけん葛城花卉出荷組合の紹介 農地について	

※第5回の開催日は第4回のセミナーにてご連絡します。

- ・第3回のセミナーにて、【実践研修】①フォローアップセミナー、②現場研修の案内及び受講の意向調査を行います。

4 受講対象者

奈良県内で小ギク生産・出荷を目指す方。セミナー終了の翌年度から、「JAならけん葛城花卉出荷組合」に入会（必須）し、収穫した小ギクをJAならけん新庄営農経済センターに持込み出荷を希望する方。

5 受講料 無料（定員10名）

申込者多数の場合は、別紙申込書（応募用紙）の内容について応募者選定基準により書類審査にて選考します。

6 募集期限・問い合わせ先

募集期限:令和6年5月7日締切（必着）

別紙申込書に必要事項を記入の上、下記まで郵送又は持参ください

申込み先（問い合わせ先）

奈良県中部農林振興事務所 農業振興課 農産物ブランド推進係

住所：〒634-0003

橿原市常盤町605-5 橿原総合庁舎2F

電話：0744-48-3082